

令和6年度（2024年度）

管理事業名	自然体験交流センター管理事業				総合計画 の体系	大綱 4 子育て・学び				
						政策 3 青少年がすこやかに育つまちづくり				
						施策 1 青少年の健全育成				
主な歳出 予算科目	一般会計	(款)	10	教育費	(項)	5	社会教育費	(目)	5	自然体験交流センター費
部局名	地域教育部	予算執行 所属	青少年室							
事業の目的と概要										
【目的】 青少年に集団での生活を通じて自然と共生し、あらゆる生物の命の尊さを体感する場を提供するとともに、市民に自然を生かした生涯学習及び交流の場を提供し、青少年の社会性及び豊かな人間性を育むことを目的としている。										
【概要】 幼児から高齢者まであらゆる世代の市民が、自然の中でリフレッシュしながら自然体験活動や生涯学習の場として活動するとともに、交流の場として利用できるよう、施設の管理運営を行う。										

I 成果指標（活動指標）

指 標 名	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	指 標 の 定 義
利用者数	人	30,208	39,359	41,905	年間の自然体験交流センターの利用者数(延べ)
利用団体数	団体	738	734	670	年間の利用団体数
利用率	%	92.2	91.9	87.0	年間開所日数に対する利用日数の割合
使用料収入	円	4,497,440	7,495,150	8,150,680	使用料の収入実績

II 活動実績・成果

【成果指標1】 利用者数についての評価 ・利用者数41,905人（前年度比：2,546人の増） 【成果指標2】 利用団体数についての評価 ・利用団体数670団体（前年度比：64団体の減） 【成果指標3】 利用率についての評価 ・利用率87.0%（前年度比：4.9%の減） 【成果指標4】 使用料収入についての評価 ・使用料収入8,150,680円（前年度比：655,530円の増） ・利用団体数、利用率は減少したが、利用団体の規模も大きくなってきたため、利用者数は増加した。 ・利用団体数、利用率の減少は、令和6年度に光の森事業がDRCへ移転したことも要因の1つとして考えられる。 （令和5年度光の森事業：年間利用頻度32日、利用者数321名） ・ただし、コロナ禍前である令和元年度の水準（45,510人）までには未到達となっている。 【財務情報に基づいた評価】 ・施設老朽化比率が1.8ポイント上昇（42.8%→44.6%）	
--	--

III 課題と今後の取組

令和6年度は前年度と比較し、利用人数及び使用料収入は増加しているが、今後ピーク時の水準に利用を回復させる必要がある。 また、市が負担すべき維持補修費の財源確保も含め、計画的に維持補修をすることで施設の魅力を更に向上させるとともに、市と指定管理者が定例的に協議を行うことにより、普段から十分なコミュニケーションを取りながら、より一層の市民サービスの向上とより良い施設運営を目指す。	
---	--

IV 財務情報

◆貸借対照表【B.S】

(単位：千円)

勘定科目	令和5年度末 A	令和6年度末 B	差額 B-A	勘定科目	令和5年度末 A	令和6年度末 B	差額 B-A
流動資産				流動負債	336	433	97
現金預金	-	-	-	地方債	-	-	-
未収金	-	-	-	短期借入金	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	賞与引当金	336	433	97
短期貸付金	-	-	-	未払金	-	-	-
徴収不能引当金	-	-	-	リース債務	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
固定資産				固定負債	3,018	3,891	873
有形固定資産	624,897	605,259	△19,639	地方債	-	-	-
土地	-	-	-	長期借入金	-	-	-
建物・工作物	619,324	599,685	△19,639	退職手当引当金	3,018	3,891	873
リース資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
建設仮勘定	5,574	5,574	-	その他固定負債	-	-	-
無形固定資産	-	-	-	負債の部合計	3,354	4,324	970
インフラ資産	-	-	-	純資産	622,484	601,670	△20,814
土地	-	-	-				
建物・工作物	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
重要物品	941	736	△205				
図書館資料	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
出資金	-	-	-				
長期貸付金	-	-	-				
基金	-	-	-				
徴収不能引当金	-	-	-				
その他債権	-	-	-				
資産の部合計	625,838	605,994	△19,844	純資産の部合計	622,484	601,670	△20,814
				負債及び純資産の部合計	625,838	605,994	△19,844

◆行政コスト計算書【P.L】

(単位：千円)

勘定科目	令和4年度	令和5年度 A	令和6年度 B	差額 B-A
経常収入				
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	4,497	7,495	8,151	656
国庫支出金（経常費用充当）	-	-	-	-
府支出金（経常費用充当）	-	-	-	-
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	71	71	72	1
経常収入 小計 (a)	4,568	7,566	8,223	657
経常費用				
給与関係費	4,383	3,854	4,907	1,053
物件費	87,627	88,476	87,623	△853
維持補修費	2,104	1,001	10,130	9,130
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	-	-	-	-
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	19,788	20,154	19,844	△310
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	387	336	433	97
退職手当引当金繰入額	2,644	△321	1,190	1,510
支払利息	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
経常費用 小計 (b)	116,934	113,500	124,127	10,627
経常収支差額 (a)-(b)=(c)	△112,365	△105,934	△115,904	△9,971
特別収入				
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別収入 小計 (d)	-	-	-	-
特別費用				
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別費用 小計 (e)	-	-	-	-
特別収支差額 (d)-(e)=(f)	-	-	-	-
一般財源調整額	-	-	-	-
当期収支差額 (c)+(f)+(g)	△112,365	△105,934	△115,904	△9,971
一般財源充当額	103,964	92,907	95,090	2,183
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	△8,401	△13,026	△20,814	△7,788

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表【C.F】

(単位：千円)

区分	令和4年度	令和5年度 A	令和6年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	4,568	7,566	8,223	657
行政サービス活動支出	94,540	93,874	103,313	9,439
行政サービス活動収支差額	△89,971	△86,307	△95,090	△8,783
投資活動収入	-	-	-	-
投資活動支出	13,993	6,600	-	△6,600
投資活動収支差額	△13,993	△6,600	-	6,600
財務活動収入	-	-	-	-
財務活動支出	-	-	-	-
財務活動収支差額	-	-	-	-
収支差額 合計	△103,964	△92,907	△95,090	△2,183
一般財源充当額	103,964	92,907	95,090	2,183
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

財務諸表の特徴的な事項

勘定科目等	特徴的な事項
【PL】 使用料及び手数料	利用者数が増えたことによる使用料収入 656千円の増
【PL】 維持補修費	余熱水槽等給湯システム改修工事を実施 (9,127千円)

単位当たりのコスト分析（「経常費用 小計(b)」÷「実績」）

単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者1人	コスト 3,871 円 実績 2,884 円	2,884 円 39,359 人	2,962 円 41,905 人
開所日1日	コスト 365,419 円 実績 320 日	327,089 円 347 日	358,749 円 346 日

自然体験交流センター利用者1人当たり2,962円のコストが掛かっている。利用者は増加したものの、経常費用が増加したため前年に比べて78円増加している。
内 自然体験交流センター1館で1日当たり358,749円のコストが掛かっている。経常費用が増加し、開所日が減少したため、前年に比べて31,660円増加している。

人にかかるコストの内訳

	給与関係費等(千円)	うち時間外手当等(千円)	月平均従事人数(人)
常勤・再任用	6,530	143	0.63
会計年度任用等	-		
特別職非常勤	-		
合計	6,530		

分析指標

(単位：%)

分析指標	年度	令和4年度	令和5年度 A	令和6年度 B	差 B-A
施設老朽化比率		40.9	42.8	44.6	1.8
施設維持補修費比率		0.2	0.1	0.9	0.8
経常費用対公共資産比率		10.8	10.5	11.5	1.0
徴収不能引当率		-	-	-	-
受益者負担比率		3.8	6.6	6.6	0.0
一般財源充当比率		95.8	92.5	92.0	△0.5